



品川区精神保健福祉家族会

かもめ会だより



1月17日(水)「かもめ会おしゃべり会(5回目)」のご案内

年明け第一弾のかもめ会イベントは、今年度5回目となるおしゃべり会です。今回も品川区議会厚生委員会の議員の皆さまをお誘いし、ランチを頂きながらおしゃべりを聞いていただきたいと思いますと考えています。会員は無料ですが、予約の都合で事前参加申込が必要です。連絡は庄田まで。

日時 2024年1月17日(水) 11:00~13:00

会場 五反田文化センター 3階 第2会議室(品川区西五反田6-5-1)

※仮移転中の荏原保健センターから徒歩70メートル

申込 電話 090-6190-6186、メール shoda3@east.cts.ne.jp 庄田まで



1月17日(水) 精神保健家族勉強会開催のお知らせ

日時 2024年1月17日(水) 13:30~15:30(荏原保健センター主催)

会場 荏原保健センター 多目的室(仮移転先:品川区西五反田6-6-6)

内容 グループホームについて

講師 グループホームかもめハウス 世話人 内田様

参加希望の方は、荏原保健センター03-5487-1311 保健担当にお電話ください。





次期障害福祉計画・障害児福祉計画に意見をお寄せください

2023年12月11日発行の品川区報2312号の3ページに載っている「品川区障害者計画・第7期品川区障害福祉計画・第3期品川区障害児福祉計画(素案)」に対する意見をお寄せください。

・この計画に対するかもめ会の意見を聞くため、下記の日程で区役所によるヒアリングがあります。参加希望の方は090-6190-6186 庄田まで。

1月23日(火)13:00または14:30より、品川区役所近くの会場(1月に決定)にて

・意見や質問がある方、素案のプリントアウトが読みたい方は090-6190-6186 庄田まで。また直接区役所のパブリックコメントに意見投稿する方は、1月10日までお願いします。応募方法は区ホームページ経由か郵送・FAX、または持参。素案や詳細は区役所ホームページの下記ページに掲載されています。

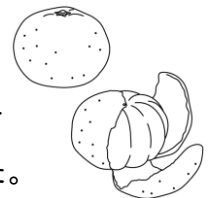
トップページ > 区政情報 > 広聴・情報公開 > パブリックコメント > 2023-009「品川区障害者計画・第7期品川区障害福祉計画・第3期品川区障害児福祉計画(素案)」に対する意見募集



11月15日(水)「かもめ会おしゃべり会(3回目)」開催報告

仮設の荏原保健センターから70メートルほど住宅街に入った場所にある五反田文化センターの和室で、今年度3回目となるかもめ会おしゃべり会を行いました。今回の会では品川区議会厚生委員会のこの孝子さん(公明党)とおぎのあやかさん(参政党)のお二人をお誘いし、麻布十番のぎん香の薪で炊いたご飯(ほんのりあたたかい)のお弁当とお茶・お菓子を頂きながらおしゃべりを聞いていただきました。

参加会員のみなさんが話す悩みや困りごとを、お二人ともメモを取りながら真剣に聞いてくださいました。精神病の家族を持つ人たちの抱える問題を聞く機会は多くはない中で何かをつかんでいただいた感触でした。かもめ会で話題とした問題については各々の党に持ち帰って報告し、再度話し合いを持ちたいとのコメントをいただきました。



12月3日(日)「みんなで歌おうかもめ会」と

「かもめ会おしゃべり会(4回目)」開催報告

障害者週間の初日である12月3日、「きゅりあん」の大ホールにおいて講演と障害者団体によるパフォーマンスが行われました。

かもめ会は、午前9時50分にきゅりあんに集合して合唱のリハーサルを行い、その後、すぐ目の前にあるレストラン「プロヴァンス」で、ランチを兼ねた今年度4回目のおしゃべり会を行いました。恒例となったかもめ会おしゃべり会には、厚生委員をされている区議会議員の方々をお招きしました。

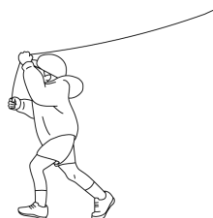
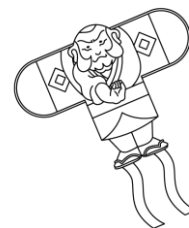
今回は、エネルギーな自民党のこしば新さん(自民党)と、区議として長期に活動されてきた鈴木ひろ子さん(共産党)のお二人にお願いいただきました。

この日、新規のかもめ会員さん2名と、お試しとして参加された方が1名おりました。合計で23人の参加となり、これまでの最大人数の参加者となり、様々な体験と悩みが話され、有頭海老のランチを頂きながらの楽しく有意義な会となりました。

障害者週間のイベントは午後1時から、世界で活躍されている書道家の金澤翔子さんの豪快な筆さばきによる「飛翔」が披露されました。大きな紙面一杯に書かれた文字は力強く伸びやかで、会場の参加者から大きな拍手が沸き起こりました。

その後、母親で書道家の金澤泰子さんによる講演「ともに生きる住みよいまちをめざして」が開催されました。42歳で翔子さんを出産された泰子さんは、翔子さんがダウン症と診断され、絶望の淵に突き落とされて、何度も自殺を考えたが死にきれなかったと、苦しかった胸の内を吐露されました。その後、翔子さんは30歳を機にアパートで一人暮らしを始め、地域の人々に支えられながらも8年間それを続けておられるとのこと。ダウン症の翔子さんの一人暮らしに、泰子さんは大変心配された様でしたが、今では地域の人気者になり、生き生きと暮らしておられるとのことでした。

講演の後、翔子さんはマイケル・ジャクソンの曲に合わせたダンスを特別に披露し、翔子さんの一面を知る機会となり、拍手喝采を浴びました。



第二部では障害者団体によるパフォーマンスが行われ、かもめ会は役員の高橋和子さん指揮による合唱「赤とんぼ」「もみじ」「ふる里」の3曲を披露しました。ピアノ伴奏はかもめ第3工房の勝俣伸吾さんの協力を得、懐かしい童謡を会場の皆さんと一体となって歌いました。大きな舞台上で少し眩しいスポットライトを受け、高揚感に包まれたひと時でした。(副会長 横田信子)



12月5日(火) かもめ会施設見学会(2回目) 開催報告

12月5日(火)、今年度2回目となるかもめ会施設見学会を開催しました。今回は会館40周年を迎える東京都庭園美術館を見学したのち、港区立精神障害者支援センター「あいは一と・みなと」(2005年開設)を見学しました。

JR 五反田駅に集合し、そこからタクシーに分乗して東京都庭園美術館に向かいました。開催中の展示は「装飾の庭 朝香宮邸のアール・デコと庭園芸術」。お天気も日本晴れて日本庭園内の紅葉もかなり残っていて茶室からの景色も楽しむことができました。庭園美術館は建物自体が文化財として鑑賞することが可能でルネ・ラリックの作品が随所に配置され、その透明感に感動しました。

* * *

今にも雨が降り出しそうな肌寒い中、目黒の庭園美術館を散策した後に辿り着いた所は、都会のビルの1階にある瀟洒なカフェ。カレーの日替わりランチを頂きます。

「おっ、おいしー😊」

コーヒー等から選べるドリンクはカレーに合わせ自家製のチャイをチョイス。

「うま過ぎる〜う」

なんと、ここは就労継続支援B型の「はーとカフェ」。精神障害者を対象とした福祉事業所です。我々はおしゃべりを済ませ、お土産(100円割引券とコーヒー殻製の消臭粉)を頂いた後、階上に

あるホールに招かれ、かもめ工房で実習されたというセンター長の土屋裕彰さんのお話を伺い、施設見学に向かいました。

「あいは一と・みなと」は、東京メトロ南北線の白金高輪駅の目の前にある8階建てのビルの1～5階を占めている港区立精神障害者支援センターの総称です(6～8階はNPO法人による知的障害者のB型事業所とグループホーム)。まだ新しい施設でとても綺麗です。もともとは平成17年に「地域生活支援センター」が港区直営で開設されたのが始まりで、現在はこのビルの3階に「支援センター」のオープンスペースと食堂が併設されています。食事会をはじめ SST やピアカウンセリング、精神の医療相談や福祉講座、文化、体育系のクラブ等、19ものプログラムと電話相談がありますが、港区在住でなければ利用出来ません。

「生活体験プログラム」という3か月に渡る社会復帰支援も港区独自事業なので、またしかり…(でも、これが結果を出せば我が区でも導入されるかも知れません。働き掛けあるのみです)。



1階は「は一とカフェ」、4階は「工房ローズマリー」という就労継続支援B型事業所で、どちらも港区外在住でも利用出来ます。「ローズマリー」では、珈琲のドリップパック製作や館内の清掃や区道(白金緑地)の花管理等を行っているそうです(カフェで頂いた珈琲パックの消臭粉も)。ちなみにカフェの時給は500円だそうです。

他に港区外在住者が利用可能なものに、「短期入所」(ショートステイ)があります。2名までですが、バス・キッチン・寝室が備わったキレイな個室が2つ、利用される方を待ち構えています。ちょっと家族と距離を置き、单身生活の体験に、一息休憩に使いたい等、用途も人それぞれ(本当は家族向けのレスパイトが急務なのですが…)。ちなみに部屋代無料、食費等は自己負担。予約申し込みは前月15日迄。利用は18歳以上の障害支援区分1以上で障害福祉サービス受給者証所持者、主治医と、担当保健師か障害ワーカー、相談支援事業所に相談の上という事です。

詳細はホームページで、「あいは一と・みなと」で検索してみてください。誰でも参加出来るイベントや啓発活動の情報が得られるかも知れません。

とにかく今回は、「良いわねえ」「うらやましいわあ」という声が聞かれる見学会で、とても勉強になり、有意義なものでした。障害者の予後は住んでいる所で善し悪しが決まるという現状を打破する必要性を改めて強く思った1日でした。

ちなみに、「は一とカフェ」のランチセットは800円だそうです。ネットでも美味しいと高評価でした。祝日はパスタだそうですので100円割引券を忘れずに食べに行きたいです。皆さんも是非、行ってみて下さいね。参加者は16人でした。(役員 廣田直子)



寄付金を頂きました



このたび近隣の精神科クリニックの医師の方からかもめ会に対して、金1万円の寄付金を頂きました。寄付者の方はお名前の公表をご希望されていないため、ここでは匿名とさせていただきます。頂きました寄付金は、今後の会の活動に有効活用して参ります。かもめ会だよりをお読みいただいているとのことですので、この場にてお礼を述べさせていただきます。今後はまた忌憚のないご意見など頂戴できましたら幸いです。このたびは誠にありがとうございました。